

工事現場の騒音漏れを緩和する

# 優れた遮音 防音アドフラット

取付け簡単

## 特長

### 遮音性の向上

アドフラットパネルの特長をそのまま生かしながら遮音性能を更に高めます。

### 後付けができます

防音マグネットシートは磁力によりアドフラットを現場に設置したあとも簡単に取付け出来ます。

### 取付け金具不要

アドフラットの裏面に磁力でそのまま取付け出来るので取付け金具は必要ありません。

## 仕様・規格

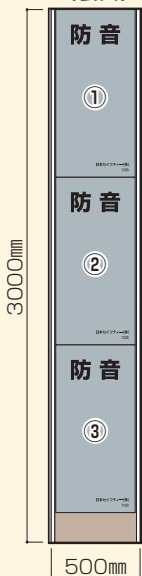
### 防音アドフラット

	高さ 3000mm	高さ 2000mm
寸法	巾500mm × 高さ3000mm	巾500mm × 高さ2000mm
重量	約22.3kg (金具なし)	約14.8kg (金具なし)
シート使用枚数	3枚	2枚

### 防音マグネットシート (単品)

寸法	巾450mm × 高さ950mm × 厚み1.1mm
重量	約1.4kg
材質	マグネット ・ PVCフィルム

### 高さ3000mm (裏面)



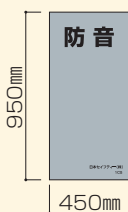
### 部分拡大図

アドフラット(裏面)

### 高さ2000mm (裏面)



防音マグネットシート(単品)

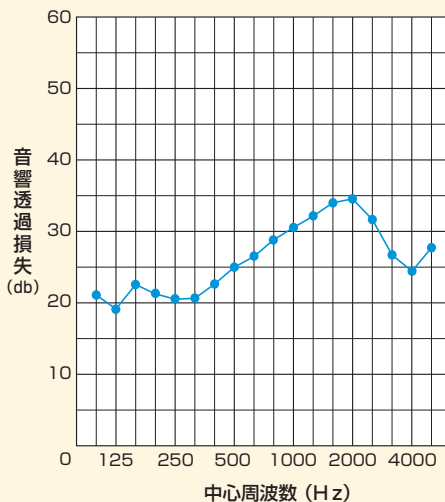


### 防音アドフラット 高さ3000mm設置例(裏面)



イラストはイメージです。

## 音響透過損失データ



中心周波数 (Hz)	音響透過損失 (dB)
100	21.2
125	18.9
160	22.5
200	21.3
250	20.7
315	20.9
400	22.7
500	25.0
630	26.6
800	28.9
1000	30.5
1250	32.1
1600	34.0
2000	34.5
2500	31.6
3150	26.7
4000	24.6
5000	27.8

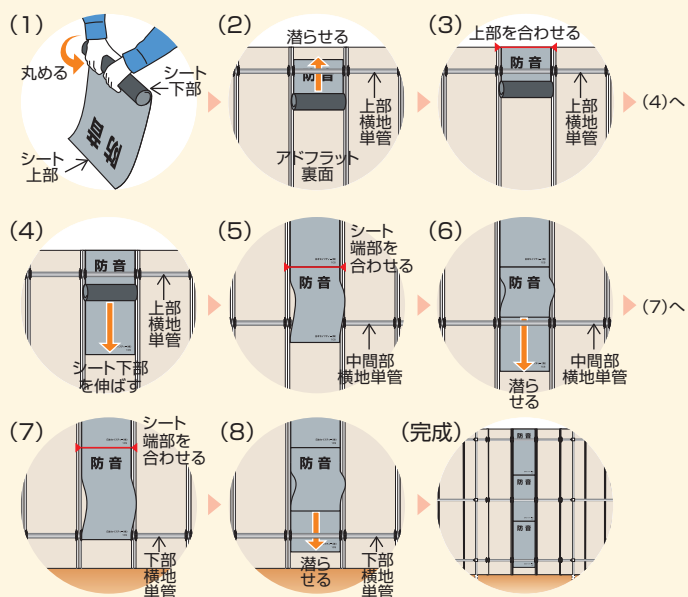
地方独立行政法人  
東京都立産業技術研究センター  
測定値による

※ データは、アドフラットと防音マグネットシートを併用した時の数値になります。  
※ 音響性能の試験はJIS A 1416(実験室における音響透過損失測定方法)に定める方法で測定しています。

### 防音マグネットシート後付け手順例 (アドフラット高さ 3000mm)

(準備) アルミ製可搬式作業台を防音マグネットシートを貼付するアドフラットの前にセットする。

- (1) 防音マグネットシートを下部から丸める。
- (2) 防音マグネットの巻きを緩めながら、最上段の単管を潜らせる。
- (3) 防音マグネットシート上端とアドフラットの上端を合わせ貼付する。
- (4) 巻いてある防音マグネットシートを伸ばしながらアドフラットに貼付する。
- (5) 防音マグネットシート上端を貼付された防音マグネットシート下端に位置を合せながら当て、貼付する。
- (6) 防音マグネットシートの下端を持ち上げ、単管に潜らせ下へ伸ばし、アドフラットに貼付する。
- (7) (5)を繰り返す。
- (8) (6)を繰り返す。但し、たわんだマグネットシートをアドフラット面より浮かせながら下へ伸ばし、アドフラットに貼付する。



※お願い：返却時に防音マグネットシート(裏面)は、取り外さないで下さい。

#### ◆ 注意事項 (貼付時・使用時) ◆

- ① ペースメーカーや磁気カード、磁気テープ、時計、ハードディスク、フロッピーディスクなど磁気に影響される物を近づけないで下さい。近づけられた機器に異常が発生する恐れがあります。
- ② 強力な磁石(希土類磁石、ネオジム磁石など)や電磁石、高圧線、電気モーターなど高磁力の物を近づけないで下さい。シートの磁界が乱れ、減磁、消磁する恐れがあります。
- ③ シートに浮きがない様に貼付してください。悪天候時に剥がれる恐れがあります。
- ④ マグネットシートを強く折らないで下さい。シートが破断する恐れがあります。
- ⑤ マグネットシートは平面に置いて下さい。変形し、十分な吸着力を発揮出来ない恐れがあります。
- ⑥ 地面にマグネットシートを付けしないでください。砂鉄等を吸着する恐れがあります。
- ⑦ 貼付する際は、貼付面をきれいにしてください。異物により、浮きが発生する恐れがあります。

#### ■ マグネット表示板

W350mm×H225mm



アドフラット表面に貼るマグネットシートです。

(オプション販売品)